

安全性及び一般情報ガイド

Lenovo

安全性及び一般情報ガイド

メモ

- 本製品を使用する前に「第 1 章. 重要な安全上の注意」をまずお読みください。

目次

第 1 章 . 重要な安全上の注意 1

迅速な対応が必要な状況	1
安全ガイドライン	3
サービスおよびアップグレード	3
電源コードおよび電源アダプタ	3
延長コードおよび関連デバイス	4
プラグおよびコンセント	4
電源の宣言	5
外部デバイス	5
バッテリー	6
充電式バッテリーに関する注意事項	6
熱および製品換気	7
CD および DVD ドライブの安全性	8
レーザーの準拠宣言	9
電流の安全性に関する情報	10
液晶ディスプレイ (LCD) に関する注意事項	11
ヘッドホンまたはイヤホンを使用する	11
その他の安全性に関する情報	12

第 2 章 . ご使用とお手入れ 13

コンピュータのお手入れ	13
作業する場所と方法	13
静電気に対する注意	14
コンピュータをやさしく取り扱う	14
コンピュータを適切に持ち運ぶ	15
屋外での使用	15
記憶メディアとドライブを適切に扱う	15
データの安全性	16
パスワードの設定	16

コンピュータカバーのクリーニング	16
コンピュータキーボードのクリーニング	17
コンピュータディスプレイのクリーニング	17
その他の重要なヒント	18
ユーザー補助と快適性	19
人間工学的な情報	19
旅行のときは	19
視力に関する問題	19
メンテナンス	20
メンテナンスに関する一般的なヒント	20

第 3 章 . ヘルプとサービスの利用 方法 22

Web でのヘルプの利用	23
カスタマーサポートセンターに電話をかける	23
海外でのヘルプの利用	25

付録 A. 特記事項 26

商標 41

第 1 章 . 重要な安全上の注意

ここには、ノートブックコンピュータを安全にご使用いただくための情報が記載されています。コンピュータに付属の説明書の記載事項に従い、説明書は保管してください。本書記載の内容によって、お客様のご購入契約の条件や「Lenovo 保証規定」に影響することはありません。

お客様の安全が大切です。当社は安全で性能の高い製品を製造しています。しかし、パーソナルコンピュータは電子デバイスです。電源コード、電源アダプタ、その他の機構により、とくに誤用した場合などに、危険な状態が発生し、けがや物的損害が発生することがあります。これらの危険性を減らすため、本文書の以下の注意事項をしっかりと守ってください。製品に付属する文書に記載される内容をしっかりと守り頂ければ、危険から身を守り、安全なコンピュータ作業環境を確立することができます。

■ 迅速な対応が必要な状況

誤った使用法や不注意によって製品が損傷することがあります。損傷の中には、点検し、必要に応じて認定されたサービス代理店の修理を受けなければ再使用できなくなる程重大な損傷もあります。

すべての電子機器同様、電源をオンにしているときは十分注意してください。非常に稀ですが、異臭や煙、あるいは火花が製品から発生する場合があります。また、はじけるような音、割れる音、シューという音が聞こえる場合があります。これらの状況は、内部電子部品が安全で制御された状態にないことを意味するだけの場合もあります。または、潜在的に危険な問題の兆候を示す場合もあります。いずれの場合も、お客様ご自身で状態や状況を判断しないようにしてください。詳しくは、カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。サービスおよびサポートの電話番号のリストについては、<http://consumersupport.lenovo.com/> で検索できます。

頻繁にコンピュータ及び部品を点検し、損傷、危険の兆候がないか確認してください。部品の状態について疑問がある場合は製品を使用しないでください。製品の点検、修理方法が知りたい場合は、カスタマーサポートセンターまたは製品の製造メーカーまでお問い合わせください。

万が一以下の状況が生じたり、製品の安全性に疑問が生じた場合は、製品の使用を中止し、電源と通信ケーブルを外して、カスタマーサポートセンターまでガイドを依頼してください。

第 1 章 . 重要な安全上の注意

- 電源コード、プラグ、電源アダプタ、延長コード、過電流保護装置、電源の割れ、破損、損傷
- 過熱、発煙、火花、発火の兆候
- バッテリーの損傷（割れ、傷、折れ）、バッテリーからの放電、バッテリーへの異物の蓄積
- 製品から割れる音、シューという音、はじけるような音、強い異臭が出る
- 液体がこぼれたり、物体がコンピュータ、電源コード、電源アダプタ上に落下した兆候
- コンピュータ、電源コード、電源アダプタに水がかかったとき
- 製品を落としたりするなど破損させたとき
- 操作説明書に従っても製品が正常に機能しないとき

メモ :Lenovo 社製以外の製品でこれらの状況に気が付いた場合（延長コード等）、その製品のメーカーに問い合わせるまで、または適切な交換品を手するまでは本製品を使用しないでください。

■ 安全ガイドライン

常に次の注意事項を守り、怪我や製品の損傷の危険性を減らしてください。

■ サービスおよびアップグレード

カスタマーサポートセンターからの指示がない限り、またマニュアルに記載のない限り、ご自身で製品の保守を試みないようにしてください。

メモ：コンピュータの部品の中には、お客様でアップグレードまたは交換することができるものがあります。お客様が取り付けられる交換部品は、お客様での取替え可能部品、または CRU と呼びます。Lenovo では、お客様に取り付けていただくオプションおよび交換する CRU については説明書を添付しています。部品の取り付けまたは交換をする場合は、説明書に従って作業してください。電源インジケータのオフ表示は、製品の電圧レベルがゼロになっていることを意味するとは限りません。AC 電源で接続される製品からカバーを外す前には、必ず電源をオフにし、製品を電源から外すようにしてください。

CRU を交換する前には、コンピュータの電源をオフにしてから 3 分から 5 分待ち、コンピュータを冷却させてからカバーを開けてください。

■ 電源コードおよび電源アダプタ

製品製造メーカーが供給する電源コードおよび電源アダプタのを使用してください。電源コードおよび電源アダプタは本製品のみで使用するよう設計されています。他の製品では使用しないでください。

電源コードは安全性が承認されているものとします。ドイツでは、H05VV-F、3G、0.75 mm²、またはそれ以上とします。その他の国では、適切なタイプを使用してください。

電源アダプタまたはその他のぶつったいに電源コードを巻きつけないでください。コードに圧力がかかり、コードの擦り切れ、割れ、縮れが生じる恐れがあります。これは安全性を低下させるものです。

電源コードやその他のケーブルは、踏んだり、つまづいたり、物で挟んだりしないように取りまわしてください。

第 1 章 . 重要な安全上の注意

電源コードおよび電源アダプタに液体がかからないようにしてください。例えば、電源コードまたは電源アダプタを流し、バスタブ、トイレの近く、または液体洗剤で掃除した床の上に置かないでください。液体がかかると、回路がショートする場合があります、電源コードまたは電源アダプタが誤った使用法により劣化している場合は特に生じやすくなります。また、液体が電源アダプタの電源端子および / またはコネクタ端子にかかるると徐々に腐食が生じ、過熱を引き起こす可能性があります。

電源コードと信号ケーブルは必ず正しい順序で接続し、電源コードのコネクタがすべてしっかり完全に差し込み口に挿入されているか確認してください。

AC 入力ピンで腐食が認められる電源アダプタ、または AC 入力や電源アダプタで過熱（プラスチックの変形等）の兆候があるものは使用しないでください。

どちらかの端の電気接触部分で、腐食またはオーバーヒットの兆候が認められる電源コード、または電源コードが損傷していると思われる場合は使用しないでください。

■ 延長コードおよび関連デバイス

使用する延長コード、過電流保護装置、連続電力供給、電源タップが、本製品の電氣的要件に対応しているか確認してください。これらのデバイスに負荷をかけ過ぎないでください。電源タップを使用する場合は、電源タップの入力定格値を超えないようにしてください。電源負荷、電源要件、入力定格に関して質問がある場合は、電気技師までお問い合わせください。

■ プラグおよびコンセント

コンピュータでしようとする差し込み口（コンセント）が、破損または腐食していると思われる場合は、資格を持った電気技師が交換するまでコンセントは使用しないでください。

プラグを曲げたり改良したりしないでください。プラグが破損した場合、メーカーに連絡し交換品を入手してください。

電力を多量に消費するその他の家庭用または商業用電気機器と 1 個のコンセントを共有しないでください。電圧が不安定になり、コンピュータ、データ、接続機器が損傷する恐れがあります。

第 1 章 . 重要な安全上の注意

製品の中には三叉プラグが使用されているものもあります。このプラグは接地されたコンセントのみに装着します。これは安全機能です。非接地コンセントに挿入してこの安全機能を無効にしないでください。コンセントにプラグを挿入できない場合は、電気技師に認可済みコンセントアダプタを問い合わせるか、この安全機能を有効にできるコンセントに交換してください。

コンセントに負荷をかけ過ぎないでください。総合システム負荷は、分岐回路定格の 80% 以下としてください。電源負荷、分岐回路定格に関して質問がある場合は、電気技師までお問い合わせください。

使用する電源コンセントが正しく配線され、簡単にアクセスでき、機器の近くに位置するようにしてください。コードに負荷がかかるため、電源コードを完全に伸ばさないでください。

電源コンセントが正しい電圧と電流を取り付け製品に提供していることを確認してください。

コンセントへの機器の接続、取り外しはゆっくり行ってください。

■ 電源の宣言

電源カバーを外したり、次のラベルが貼られている部分を外さないでください。



このラベルが貼られているコンポーネントの内部には、危険な電圧や電流が流れています。これらのコンポーネント内部の部品は修理できません。この部分の部品に問題があることが疑われたら、サービス技術員までご連絡ください。



■ 外部デバイス

コンピュータの電源がオンになっている間は、USB および 1394 ケーブル以外の外付けデバイスケーブルの接続や切断を行わないでください。コンピュータが損傷するおそれがあります。取り付けデバイスを損傷させないためには、コンピュータをシャットダウンして 5 秒以上待ってから外部デバイスを外してください。

第 1 章 . 重要な安全上の注意

■ バッテリ

Lenovo 製のパソコンには、コイン型バッテリーが使用されシステムクロックを稼働させています。さらに、ノート型パソコン等の多くのモバイル製品では、充電可能バッテリーパックを使用しポータブルモードでもシステム電源を供給することができます。お持ちの製品で使用する Lenovo が提供するバッテリーは、互換性テスト済みであり、認可済み部品のみと交換できます。

バッテリーを開けたり修理しようとししないでください。バッテリーをつぶしたり、穴を開けたり、焼却したり、金属接触部をショートさせたりしないでください。バッテリーに水等の液体をかけないでください。製品に付属する説明書の指示をよく守ってバッテリーパックを充電してください。

バッテリーの乱用または誤用により、バッテリーが過熱する場合があります、その結果バッテリーパックやコイン型バッテリーからガスや火が発生する恐れがあります。バッテリーが損傷した場合、バッテリーに放電が認められる場合、またはバッテリーのリード線に異物が堆積している場合、バッテリーの使用を中止し、バッテリーメーカーより交換品を入手してください。

バッテリーは、長期間未使用状態にしておくことで劣化します。充電式バッテリーの中には（特にリチウムイオンバッテリー）、放電状態でバッテリーを使用しないでくと、バッテリーのショートの危険性が高くなり、バッテリーの寿命低下や安全性の低下につながる恐れがあります。充電式リチウムイオンバッテリーを完全に放電させたり、それらのバッテリーを放電状態で保管しないでください。

■ 充電式バッテリーに関する注意事項

バッテリーパックを分解または改良しようとししないでください。爆発したり、バッテリーパックから液体が漏れる恐れがあります。Lenovo 指定以外のバッテリーパック、または分解、改良されたバッテリーパックは、保証対象外です。

充電式バッテリーパックを正しいものに交換しなかった場合、爆発の危険性があります。バッテリーパックには、少量の有害物質が含まれています。怪我の危険性を減らすには：

- バッテリーを交換するときは、Lenovo 推奨品をご使用ください。
- バッテリーパックを火に近づけないでください。
- 水や雨にさらさないでください。
- 分解しようとししないでください。
- ショートさせないでください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。

- バッテリーパックを落とさないでください。

バッテリーパックをごみ廃棄場で処分されるごみと一緒に捨てないでください。バッテリーを廃棄する際は各地域の条例または規則に従ってください。

バッテリーパックを個別に保存する場合は、10-35℃の直射日光の当たらない乾燥した場所に保管してください。バッテリーの寿命を延ばすには、30%～50%程度に充電し、3ヶ月ごとに再充電して、過放電を防ぐことを推奨します。

本システムは Lenovo が製造または認定したバッテリーのみをサポートしています。認定されていないバッテリーを使用すると、システムは起動しますがバッテリーを充電しない場合があります。

■ 熱および製品換気

コンピュータ、AC アダプタ、多くの付属品は、電源のオン時およびバッテリー充電時に熱を発生させます。ノート型パソコンは、サイズが小さいため、発生させる熱量が大きくなります。これらの基本的注意事項を必ず守ってください。

- コンピュータの電源をオンにしているとき、またはバッテリーを充電中は、ベース、パームレスト、その他の部分が熱くなる場合があります。手、ひざ、その他の身体部分を長い時間にわたって動作中のコンピュータの熱い部分に接触したままにしておかないでください。キーボードを使用するときは、長時間パームレストに手を置いたままにしないでください。コンピュータは通常の動作中にもある程度熱を発生させます。熱量はシステムの作動量やバッテリー充電レベルにより変化します。長時間にわたり身体の部分に接触していると、たとえ服の上から触れている場合でも、不快感ややけどの原因となります。パームレストから手を持ち上げてキーボードを使用する手を定期的に休めてください。そして、長時間キーボードを使用しないよう注意してください。
- 可燃物質または爆発の危険性がある環境下でコンピュータを使用したりバッテリーを充電しないでください。
- 製品には換気スロット、ファン、および / または放熱板が取り付けられ、安全性、快適性、信頼性を実現しています。これらの機能は、製品をベッド、ソファ、カーペット、またはその他の柔らかい面に置くと不意に妨害される場合があります。これらの機能を妨害、カバー、無効にしないでください。

第 1 章 . 重要な安全上の注意

- コンセントとコンピュータに AC アダプタを接続しているときは、熱が発生します。使用中に体の一部に触れないようにアダプタを設置してください。AC アダプタを体を暖める目的でしようしないでください。長時間にわたり身体の部分に接触していると、たとえ服の上から触れている場合でも、やけどの原因となります。

安全のため、コンピュータを使用する際はこれらの基本的注意事項を必ず守ってください。

- コンピュータがコンセントに接続されている状態のときは、カバーを開けないでください。
- 埃が堆積していないかコンピュータの外側を定期的に点検してください。
- 通気口やベゼルの穴の埃を取り除いてください。埃が多い場所、または交通量が多い場所でコンピュータを使用する場合は、クリーニングの頻度を増やす必要がある場合があります。
- 換気口を狭めたり塞いだりしないでください。
- 家具の中でコンピュータを使用しないでください。過熱の危険性が高まる恐れがあります。
- コンピュータ内に入る空気の温度は 35 °C までとしてください。

■ CD および DVD ドライブの安全性

CD および DVD ドライブは高速でディスクを回転させます。CD または DVD が割れていたり物理的に破損している場合、CD ドライブの使用中にディスクが壊れたり、砕けたりする可能性があります。このような現象から身を守るため、およびコンピュータへの損傷の危険性を減らすため、次のことを行ってください。

- CD/DVD ディスクは必ず付属のパッケージに保管する。
- 常に、CD/DVD ディスクは直射日光が当たらず、直接の熱源から離して保管する。
- コンピュータを使用していないときに CD/DVD ディスクを取り出す。
- CD/DVD ディスクを曲げたり、コンピュータやパッケージに無理に入れようとしない。
- 使用前に CD/DVD ディスクが割れていないかチェックする。割れたり破損したディスクは使用しない。

■ レーザーの準拠宣言

モデルによっては、工場出荷時に CD または DVD ドライブが搭載されているパソコンもあります。CD および DVD ドライブは別売りでも販売されています。CD および DVD ドライブはレーザー製品です。ドライブの分類ラベル（下記のとおり）はドライブの表面に貼られています。

CLASS 1 LASER PRODUCT

LASER KLASSE 1

LUOKAN 1 LASERLAITE

APPAREIL A LASER DE CLASSE 1

KLASS 1 LASER APPARAT



ラベルの例

これらのドライブは、米国保健社会福祉省連邦規制基準 21（DHHS 21 CFR）、J 節で、クラス 1 レーザー製品の要件に適合していることが証明されています。他の地域では、これらのドライブは、国際電気標準会議（IEC）60825-1 および CENELEC EN 60825-1 でクラス 1 レーザー製品の要件に適合していることが証明されています。

クラス 1 レーザー製品は危険性がないものとしてみなされます。レーザーシステムおよび光学ストレージドライブの設計により、通常の使用、メンテナンス、修理ではクラス 1 を超えるレーザー光には暴露されなくなっています。

第 1 章 . 重要な安全上の注意

CD または DVD ドライブをインストールしたときは、次の取り扱い注意事項に従ってください。

ここに記載されないコントロールの使用、調整、手順の実行を行うと放射線に暴露する危険があります。

ドライブカバーを外さないでください。CD または DVD ドライブのカバーを外すと、レーザー光に暴露する危険があります。CD または DVD ドライブの中には修理できる部品はありません。

CD および DVD ドライブのなかには、クラス 3A またはクラス 3B 半導体レーザー が使用されているものもあります。次の事項に注意してください。

光線を見つめたり、光学装置を直接見たりせず、光線に直接暴露しないようにしてください。

■ 電流の安全性に関する情報

電源、電話、通信ケーブルから流れる電流は危険です。感電を防ぐには：

- 雷雨の際はコンピュータを使用しないでください。
- 激しい雷雨の際はケーブルの接続や取り外しは行わず、本製品の取り付け、メンテナンス、再設定は行わないでください。
- 電源コードはすべて適切に配線され接地されたコンセントに接続してください。
- 本製品に接続する機器は適切に配線されたコンセントに接続してください。
- 可能な限り、信号ケーブルを接続、取り外すときは片手で行ってください。
- 発火、水との接触、構造的損傷がある機器の電源はオンにしないでください。
- 設置および構成の手順でとくに指示がない限り、接続された電源コード、バッテリーパック、およびすべてのケーブルを取り外してから、デバイスのカバーを開けてください。
- カバーを閉じてからコンピュータを使用してください。カバーを開けたままコンピュータを使用しないでください。
- 本製品または接続デバイスのカバーの取り付け、移動、開放時には、次の手順に記載されるとおりにケーブルの接続、取り外しを行ってください。

接続：

- 1.すべての電源をオフにする。
- 2.最初に、すべてのケーブルをデバイスに接続する。
- 3.信号ケーブルをコネクタに接続する。
- 4.電源コードをコンセントに挿入する。
- 5.デバイスをオンにする。

取り外し：

- 1.すべての電源をオフにする。
- 2.最初に、コンセントから電源コードを抜く。
- 3.コネクタから信号ケーブルを抜く。
- 4.デバイスからすべてのケーブルを外す。

Lenovo コンピュータに接続されたその他のすべての電気ケーブルを取り付ける前に、電源コードは壁のコンセントまたはレセプタクルから外してください。

その他すべての電気ケーブルをコンピュータに接続した後のみ、電源コードは壁コンセントまたはレセプタクルに再接続することができます。

■ 液晶ディスプレイ (LCD) に関する注意事項

水銀を含む蛍光灯を使用する製品：(非 LED LCD)。

液晶ディスプレイの蛍光灯には水銀が含まれています。各地域、州、または連邦規則に従って処分してください。

LCD はガラス製で、コンピュータを雑に取り扱ったり落としたりすると、LCD が破損する恐れがあります。LCD が破損し、内部の液体が目に入ったか手に付いたりした場合、すぐに 15 分以上水でその部分を洗い流してください。洗った後に何らかの症状がある場合は医師に相談してください。

■ ヘッドホンまたはイヤホンを使用する

コンピュータにヘッドホンコネクタおよび音声出力コネクタの両方がある場合、ヘッドホン（ヘッドセットとも呼ばれる）またはイヤホンにはヘッドホンコネクタを必ず使用してください。

イヤホンおよびヘッドホンで大音量で聞いていると聴覚障害が起きる可能性があります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンとヘッドホン出力電圧が上がり、音圧レベルも上昇します。

第 1 章 . 重要な安全上の注意

ヘッドホンやイヤホンを大音量で長時間使用し続けた場合、ヘッドホンまたはイヤホンコネクタが EN 50332-2 に準拠していない場合危険です。お持ちのコンピュータのヘッドホン出力コネクタは、EN 50332-2 従属節 7 に準拠しています。

この仕様では、コンピュータの最大広帯域真 RMS 出力電圧を 150 mV に制限しています。聴覚障害を防止するため、使用するヘッドホンまたはイヤホンが広帯域特性電圧 75 mV で EN 50332-2（第 7 節制限）に準拠していることを確認してください。EN 50332-2 に準拠しないヘッドホンを使用すると、過剰な音圧レベルにより危険が生じる恐れがあります。

お持ちの Lenovo コンピュータに、ヘッドホンまたはイヤホンが付属している場合、ヘッドホンまたはイヤホンとコンピュータの組み合わせは、すでに EN 50332-1 の仕様に準拠しています。別のヘッドホンまたはイヤホンを使用する場合は、EN 50332-1（第 6.5 節 制限値）に準拠していることを確認してください。EN 50332-1 に準拠しないヘッドホンを使用すると、過剰な音圧レベルにより危険が生じる恐れがあります。

■ その他の安全性に関する情報

プラスチックバッグは危険のもとです。誤って飲み込み窒息しないように、プラスチックバッグは幼児や子どもの手の届かないところに置いてください。

(オーストラリアのユーザー向けの安全注意事項)

タブレットモード中は電話線を接続しないでください。

(米国のユーザー向けの注意事項)

本製品のコードまたは本製品用に販売される付属品のコードを取り扱う際は、カリフォルニア州で発がん、出生異常、その他の生殖への危害が認められる鉛に暴露します。取り扱い後は手を洗ってください。

(独立国家共同体の GOST 規格準拠マーク)



第 2 章 . ご使用とお手入れ

■ コンピュータのお手入れ

コンピュータは、通常の作業環境では安全に機能するように設計されていますが、常識的に考えて扱う必要があります。次に、コンピュータを最大限に快適に使用するための重要なヒントを示します。

■ 作業する場所と方法

- キーボードの上で食べたり喫煙したりしないでください。キーボードの中に落下した粒子が損傷の原因となる場合があります。
- ビニール袋による窒息の危険を避けるため、梱包材はお子様の手が届かないところに置いてください。
- コンピュータは、磁石、作動している携帯電話、電化製品、スピーカーなどから離して置いてください（13 cm の範囲内）。
- コンピュータを極端な温度環境（5℃ 以下、35℃ 以上）下に置かないでください。

- ポータブルデスクトップファンや空気清浄機などの電化製品には、マイナスイオンを発するものがあります。コンピュータを、このような電化製品の近くに置いて長時間にわたってマイナスイオンにさらすと、静電氣的に帯電されることがあります。この帯電は、キーボードに触れたときに手を通して放電されます。または、コンピュータの部品や、コンピュータに接続されているコネクタや I/O デバイスを通して放電されます。この種の静電放電（ESD）は、人体や服からコンピュータへの放電とは対極的なものですが、同様にコンピュータの誤動作が生じるおそれがあります。

コンピュータは、静電気からの影響を最小限に留めるように設計、製造されています。しかしながら、静電気がある限度以上になると、ESD の危険が高まります。そのため、マイナスイオンを発する電化製品の近くでコンピュータを使用するときは、次の点に十分に注意してください。

- マイナスイオンを発する電化製品からの空気に、コンピュータを直接さらさないでください。
- このような電化製品からなるべく離れた場所にコンピュータや周辺機器を保管してください。
- できる限り、コンピュータを接地して安全な静電放電が行われるようにしてください。

■ 静電気に対する注意

オプションまたは CRU を取り扱うか、コンピュータ内部の作業を行うときは、静電気による損傷を避けるために以下の予防措置を講じてください。

- 動作を制限する。動くと、周囲に静電気が蓄積されることがあります。
- コンポーネントは常に注意して取り扱う。アダプタ、メモリモジュール、およびその他の回路ボードを取り扱うときは、端を持ってください。剥き出しになった回路には決して手を触れないでください。
- 他の人がコンポーネントに触れないようにする。
- 静電気に弱いオプションまたは CRU を取り付ける際には、部品が入っている静電気防止パッケージを、コンピュータの金属の拡張スロットカバー、またはその他の塗装されていない金属面に 2 秒間以上接触させる。これによって、パッケージや人体の静電気を放電することができます。
- 可能であれば、静電気に弱い部品は、静電気防止パッケージから取り出したら、下に置かずに取り付ける。これができない場合は、静電気防止パッケージを平らな場所に置き、その上に部品を置くようにしてください。
- コンピュータのカバーやその他の金属面の上に部品を置かないようにする。

■ コンピュータをやさしく取り扱う

- ディスプレイとキーボードの間や、キーボードの下に、物（紙を含みます）を置かないようにしてください。
- コンピュータ、ディスプレイ、外部デバイスに対し、重い物を落としたり、ぶつけたり、載せたりしないでください。また引っかく、変形させる、打つ、揺らす、押す、なども行わないでください。
- ディスプレイを 130° 以上回転させないでください。

■ コンピュータを適切に持ち運ぶ

- コンピュータを移動するときは、必ず、事前にすべてのメディアを取り外し、接続しているデバイスの電源を切断して、コードやケーブルを外してください。
- 移動する前に、コンピュータをスリープモードか休止モードにするか、電源を切断してください。これにより、ハードディスクドライブの損傷やデータの損失を防ぐことができます。
- ディスプレイを開いた状態でコンピュータを持ち上げるときは、コンピュータの底部を持ってください。ディスプレイを持ってコンピュータを持ち上げないようにしてください。
- 十分なクッション機能と保護機能を提供する、良質な携帯用ケースを使用してください。荷物をたくさん詰め込んだスーツケースやバッグにコンピュータを入れないようにしてください。

■ 屋外での使用

- コンピュータを屋外に持ち出すときには、事前に、重要なデータのバックアップを取ってください。
- バッテリーがフル充電されていることを確認してください。
- 電源を切断し、LCD をきちんと閉めたことを確認してください。
- コンピュータを車の中に置いたままにするときは、ばらばらにならないように後部座席に置いてください。
- コンピュータと共に、AC アダプタと電源コードを持ち運んでください。

■ 記憶メディアとドライブを適切に扱う

- コンピュータに光ドライブが付属している場合、ディスクの表面やトレイのレンズに触れないでください。
- CD や DVD が光ドライブ中央にあるピボットに収まってから（カチッと音がしてから）トレイを閉じてください。
- ハードディスクを取り付けるときは、ハードウェアに付属の説明書に従い、必要でない限り、デバイスに力をかけないようにしてください。

■ データの安全性

- 不明なファイルを削除したり、ご自分で作成したものでないファイルまたはディレクトリの名前を変更しないでください。そうしないと、コンピュータソフトウェアが作動しなくなる場合があります。
- ネットワークリソースにアクセスすると、コンピュータがウイルス、ハッカー、スパイウェア、およびその他の悪意ある活動の対象となりやすく、結果としてコンピュータ、ソフトウェア、またはデータが損傷するおそれがありますので、ご注意ください。
- ファイアウォール、ウイルス対策ソフトウェア、およびスパイウェア対策ソフトウェアによって十分な保護を確保し、これらのソフトウェアを最新の状態に保持するのは、お客様の責任において行ってください。

■ パスワードの設定

- パスワードを忘れないようにしてください。ハードディスクのスーパーバイザパスワードやユーザーパスワードを忘れた場合、Lenovo 認定のサービス代理店がパスワードをリセットすることはしません。システムボードまたはハードディスクドライブの交換が必要になることがあります。

■ コンピュータカバーのクリーニング

ときどき、コンピュータを次のようにクリーニングします。

- ① 低刺激の台所用洗剤（研磨剤や、酸やアルカリなどの強い薬品を含まないもの）の混合液体を用意します。水 5：洗剤 1 の割合で混ぜ合わせます。
- ② 希釈した洗剤をスポンジに含ませます。
- ③ スポンジを絞って余分な水分を取り除きます。
- ④ スポンジを円を描くように動かしてカバーをふき取ります。余分な水分が滴り落ちないように気を付けてください。
- ⑤ 表面を拭いて、洗剤をふき取ります。
- ⑥ スポンジを流水で洗います。
- ⑦ きれいなスポンジでカバーをふき取ります。
- ⑧ 乾いた柔らかい布を使用して、もう一度表面をふき取ります。

- ⑨ 表面が完全に乾くのを待ってから、コンピュータの表面から布の繊維を取り除きます。

メモ：コンピュータのクリーニングを行う前に、コンピュータをシャットダウンし、電源コードを外してください。

■ コンピュータキーボードのクリーニング

- ① 摩擦用イソプロピルアルコールを、ほこりの付いていない柔らかい布に含ませます。
- ② キートップの表面を、この布でふき取ります。キーは1つずつふき取ります。一度に複数のキーをふき取ると、隣接するキーに布が引っかかってキーが損傷することがあります。キーの上や、キーの間に、水分が滴り落ちないように気を付けてください。
- ③ 乾かします。
- ④ キーの下にあるごみやほこりを取り除くのに、ブラシ付き送風機や、ヘアドライヤーの冷気を使用できます。

メモ：ディスプレイやキーボードにクリーナーを直接吹き付けることはしないでください。

■ コンピュータディスプレイのクリーニング

- ① 乾いた柔らかい布を使用して、ディスプレイをやさしくふき取ります。ディスプレイに引っ掻いたような跡がある場合は、カバーを外側から押したときにキーボードが当たってついた汚れであることが考えられます。
- ② 乾いた柔らかい布を使用して、その汚れをやさしくふき取ります。
- ③ 汚れが落ちない場合は、水、または水とイソプロピルアルコールを1対1の割合で混ぜ合わせた液体（不純物を含まないもの）で柔らかい布を湿らせます。
- ④ できる限り強く絞ります。もう一度、ディスプレイをふき取ります。コンピュータに水分が滴り落ちないように気を付けてください。
- ⑤ ディスプレイを再度ふき取ります。コンピュータに液体が落ちないようにしてください。
- ⑥ ディスプレイが乾くのを待って、閉じます。

■ その他の重要なヒント

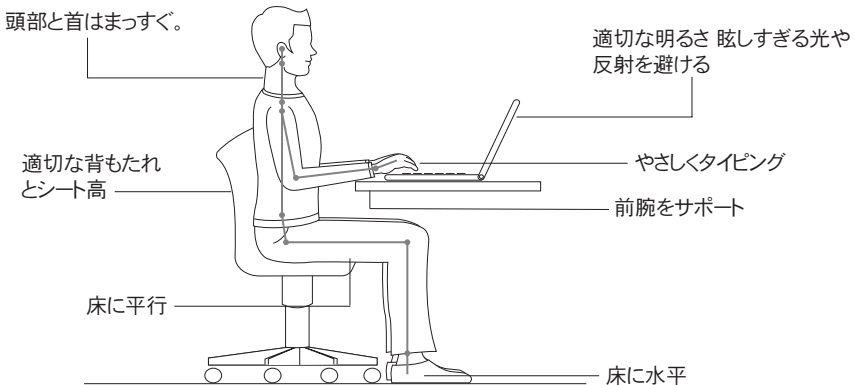
- バッテリーパックをごみ廃棄場で処分されるごみと一緒に捨てないでください。バッテリーを廃棄する場合は、地方自治体の条例または規則、およびお客様の会社の安全標準に従ってください。
- Lenovo 製品を登録してください（次の Web ページを参照してください：<http://consumersupport.lenovo.com>）。登録していただくと、損失や盗難の際に、コンピュータがお手元に戻ってくるようにお手伝いできます。また、Lenovo から、技術情報やアップグレードに関するお知らせをお送りいたします。
- コンピュータの分解や修理は、認定された Lenovo 修理技術員に依頼してください。
- ディスプレイを開いたまま、または閉じたままの状態で維持するために、ラッチを改造したりテープで留めたりしないでください。
- AC アダプタを差し込んだ状態でコンピュータをひっくり返したりしないでしてください。アダプタプラグが破損することがあります。
- デバイスを交換するときには、コンピュータの電源を切断してください。または、デバイスがウォームスワップまたはホットスワップの状態であることを確認してください。
- 次のデバイスを取り付ける前に、金属面や接地した金属に触ってください。身体にある静電気が軽減されます。静電気によってデバイスが損傷することがあります。
 - メモリカード（SD カード、メモリスティック、マルチメディアカード、メモリスティック Pro カードなど）。
 - メモリモジュール
- SD カードなどのフラッシュメディアカードとの間でデータを転送するときは、転送が完了するまで、コンピュータをスリープモードまたは休止モードにしないでください。これらのモードにすると、データが損傷することがあります。

■ ユーザー補助と快適性

■ 人間工学的な情報

仮想オフィスで仕事をすることは、頻繁に変わる環境に適応することが言外に含まれることがあります。いくつかの単純なルールに従うことで、物事を簡単にし、コンピュータから最大の恩恵を得ることができるようになります。たとえば適切な照明や座り方などの、基本的なことに注意すると、パフォーマンスを改善し、より快適に過ごすことができます。

メモ：ここに挙げる例では、従来型の設定で作業する人を取り上げています。従来型でない、形式張らずに作業する場合でも、ここで示すヒントの多くは役に立ちます。良い習慣をつけると、それは効果となって表れます。



■ 旅行のときは

移動中または形式張らずにコンピュータを使用する場合の、人間工学的にみて最適な姿勢について説明することは難しいかもしれませんが、形式にかかわらず、ここで挙げた、できるだけ多くのヒントを試してみてください。たとえば、正しい姿勢で座り、十分な照明の下で作業をすると、快適さとパフォーマンスについて期待するレベルを維持するのに役立ちます。

■ 視力に関する問題

コンピュータのディスプレイ画面は、最高水準を満たすように設計されており、明瞭かつ鮮明なイメージや、大型で輝度の高いディスプレイを提供し、見やすくなっています。眼にも優しく設計されています。当然ながら、長い時間、集中して眼を使うと疲れます。眼の疲れや視覚的な不快を感じた場合は、視力の専門医に相談してください。

■ ■ メンテナンス

コンピュータを所有するうえで、メンテナンスを行うことは重要です。適切に手入れすると、よくある問題を避けることができます。次に、コンピュータを順調に動作させるのに役立つ情報を提供します。

■ メンテナンスに関する一般的なヒント

- ① ときどき、ハードディスクドライブの容量を確認してください。ハードディスクドライブがいっぱいになり過ぎると、OS の動作速度が低下し、問題が生じることがあります。
- ② 定期的にごみ箱を空にします。
 - ディスクの空き領域を増やすには、使用しないアプリケーションプログラムをアンインストールします。
 - 電子メールのクライアントプログラムから、受信トレイ、送信済み、ごみ箱フォルダを空にします。
 - 少なくとも週に1回、データのバックアップを行うようにします。重要なデータがある場合は、日次バックアップを行うことをお勧めします。Lenovo には、コンピュータで利用できるバックアップオプションが数多く用意されています。CD-RW ドライブ及び CD-RW/DVD ドライブは、大部分のコンピュータで利用でき、簡単にインストールできます。
 - システムリストアを使用するか、スケジュールを設定して、定期的にシステムのスナップショットを撮ります。

メモ：新規ドライバのインストール、ソフトウェアの更新、または新規ソフトウェアのインストールを行うときは、必ず、事前に、システムのスナップショットを撮ってください。

- 必要に応じて、デバイスドライバと BIOS を更新します。
- <http://consumersupport.lenovo.com> でマシンのプロファイルを登録し、現在のドライバとリビジョンが最新の状態になるようにします。
- その他の Lenovo 以外のハードウェアについて、デバイスドライバを最新の状態に保ちます。デバイスドライバを更新する前に、互換性や既知の問題について、リリースノートを読むことをお勧めします。
- 記録を保管します。記録する内容には、ハードウェアやソフトウェアの主要な変更、ドライバの更新、発生した問題とその解決方法について含めることをお勧めします。

- 必要であれば、お住まいの国のカスタマーサポートセンターを次の Web アドレス <http://consumersupport.lenovo.com> で検索できます。
カスタマーサポートセンターに電話を掛けるときは、マシンのタイプ、モデル、シリアル番号を用意し、コンピュータが近くにあるようにしてください。また、コンピュータにエラーコードが表示される場合は、エラー画面を保存するか、メッセージを書き留めておくと参考になります。

第 3 章 . ヘルプとサービスの利用方法

ヘルプ、サービス、または技術的な支援を必要とされるお客様や、Lenovo コンピュータに関する詳しい情報を必要とされるお客様のために、Lenovo はさまざまなサービスを用意しています。ここでは、Lenovo コンピュータに関する追加情報の入手先、コンピュータに問題が起きたときの対処方法、サービスが必要なときの連絡先を説明します。

Microsoft Service Pack は、Windows 製品アップデート用の最新ソフトウェアソースです。これは、Web からダウンロード（接続料がかかる場合あり）するかディスクより入手することができます。詳細とリンクに関しては、Microsoft 社の Web サイト (<http://www.microsoft.com/>) へアクセスしてください。Lenovo による初期インストール済み Windows 製品のサービスパックのインストールが必要な場合やインストールに関する質問がある場合は、Lenovo の技術支援をご利用いただけます。

■ Web でのヘルプの利用

WWW の Lenovo Web サイトには、Lenovo コンピュータおよびサポートに関する最新情報が掲載されています。Lenovo 製コンピュータのサポート情報は、<http://consumersupport.lenovo.com> よりご確認ください。問題の解決方法、コンピュータの新しい使い方、Lenovo コンピュータをさらに使いやすくするオプションについて調べるには、この Web サイトをご覧ください。

■ カスタマーサポートセンターに電話をかける

お客様がご自身で問題を解決しようとした後に、やはりヘルプが必要となった場合、保証期間中であれば、カスタマーサポートセンターから電話によるヘルプを利用し、情報を入手できます。保証期間中は、次のサービスをご利用いただけます。

- 問題判別：ハードウェア障害が発生しているかどうかを判断し、問題を解決するために必要な処置を決定できるように、トレーニングを受けた担当者がお客様を援助します。
- Lenovo ハードウェアの修理：問題が保証期間中の Lenovo ハードウェアによるものと判断された場合、トレーニングを受けたサービス担当者が必要に応じたサービスを提供します。
- 技術変更の管理：製品の販売後に、変更が必要になる場合があります。Lenovo または Lenovo ビジネスパートナーは、お客様のハードウェアに適用可能な技術変更（EC）を行います。

以下の項目は保証の対象外です。

- Lenovo によって製造されていない部品や Lenovo 用に製造されていない部品、または保証対象外の部品の交換または使用
- ソフトウェアの問題の原因の識別
- デバイスドライバの変更、修正、またはアップグレード
- ネットワークオペレーティングシステム (NOS) のインストールおよび保守
- アプリケーションプログラムのインストールおよび保守

メモ：お使いの Lenovo ハードウェア製品が保障期間中であるか、いつ保証期限が切れるかを確認するには、<http://consumersupport.lenovo.com> を参照してください。

第3章 . ヘルプとサービスの利用方法

Lenovo ハードウェアの保証書で、Lenovo の保証条項の詳細をよくお読みください。保証サービスを受けるには、購入を証明する書類を必ず保管しておいてください。

電話中、技術支援担当者がコンピュータの問題の解決を一刻も早くお手伝いできるよう、できるだけコンピュータの近くにいてください。電話される前に、最新のドライバとシステムアップデートがダウンロードされていることを確認し、情報を記録したメモをお手元に用意してください。技術支援に電話されるときは、次の情報を用意しておいてください。

- マシン番号およびモデル
- コンピュータのシリアル番号と購入を証明する書類
- 問題の説明
- システムのハードウェアおよびソフトウェアの構成情報

メモ：カスタマーサポートセンターの電話番号と営業時間の最新リストについては、<http://consumersupport.lenovo.com/> へアクセスしてください。お住まいの国または地域の番号が記載されていない場合は、Lenovo ビジネスパートナーまたは Lenovo の営業担当者にお尋ねください。

■ 海外でのヘルプの利用

旅行にコンピュータを携帯したり、お使いの Lenovo マシン番号（タイプ）が販売されている国にコンピュータを持ち込まれたりする場合、国際保証サービスを利用できる可能性があります。この場合、保証期間を通して保証サービスを受ける資格が自動的に付与されます。サービスは、保証サービスを行う許可を得たサービス提供者が行います。

サービスの方式と手順は国によって異なり、国によって利用できないサービスもあります。一部の国のサービスセンターでは、特定のマシン番号の特定のモデルに対してサービスを提供できない場合もあります。サービス提供時に料金や制限が適用される国もあります。

メモ：お使いのコンピュータが国際保証サービスの対象かどうか、およびサービスを利用できる国のリストを確認するには、
<http://consumersupport.lenovo.com/> で検索できます。

付録 A. 特記事項

■ 特記事項

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品やサービスについては、レノボ・ジャパンの営業担当員にお尋ねください。本書で **Lenovo** 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その **Lenovo** 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、**Lenovo** の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、**Lenovo** 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権（特許出願中のものを含む）を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Lenovo (United States), Inc.
1009 Think Place - Building One
Morrisville, NC 27560
U.S.A.*

注意 : Lenovo Director of Licensing

LENOVO は本書を「現状のまま」で提供し、明示または黙示を問わず、特定目的への非侵害、商品性、または適合性を含むがそれに限られない、いかなる保証も行わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。**Lenovo** は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書におけるいかなる記述も、Lenovo あるいは第三者の知的所有権に基づく明示または黙示の使用許諾と補償を意味するものではありません。本書に記載されるすべての情報は、特定の環境において得られたものであり、例として提示されます。他の稼働環境では、結果が異なる場合があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンスデータも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

コンピュータに付属しているすべてのマニュアルに記載されているソフトウェアインターフェースやハードウェア構成は、お客様が購入した実際のコンピュータの構成に一致しないことがあります。

■ 輸出区分に関する注意事項

本製品は米国輸出管理規則（EAR）に準じ、輸出区分管理番号（ECCN）4A994.b に該当します。EAR E1 の国リストに記載された禁輸国を除き、再輸出することができます。

■ 無線関連の情報

■ 無線相互運用性

無線 LAN PCI Express Mini カードは、DSSS (Direct Sequence Spread Spectrum)、CCK (Complementary Code Keying)、OFDM (Orthogonal Frequency Division Multiplexing) の各無線技術に基づく無線 LAN 製品と相互運用可能なように設計されており、以下の規格に準拠しています。

- IEEE (Institute of Electrical and Electronics Engineers) によって策定され承認された、無線 LAN に関する IEEE 802.11a/b/g/n 規格。
- Wi-Fi Alliance によって規定された、Wireless Fidelity (WiFi) 認定。

Bluetooth ドーターカードは、Bluetooth SIG によって規定された Bluetooth Specification 2.1 + EDR に準拠する、あらゆる Bluetooth 製品と相互運用可能なように設計されています。Bluetooth ドーターカードでは以下のプロファイルがサポートされています。

- Generic Access
- Service Discovery
- Serial Port
- Dial-up Networking
- FAX
- LAN Access using PPP
- Personal Area Network
- Generic Object Exchange
- Generic Object Push
- File Transfer
- Synchronization
- Audio Gateway
- Headset
- Printer
- Human Interface Devices (Keyboard/Mouse)
- Basic Image
- Handsfree
- AV

■ 使用環境と人体への影響

無線 LAN PCI Express Mini カードと *Bluetooth* ドーターカードは、他の無線機器と同様に無線周波電磁エネルギーを放出します。しかし、放出されるエネルギーのレベルは、たとえば携帯電話などの無線機器によって放出される電磁エネルギーよりもはるかに小さいものです。

無線 LAN PCI Express Mini カードと *Bluetooth* ドーターカードは、無線周波の安全性規格準や勧告に記載されているガイドラインの範囲内で動作するため、Lenovo は、内蔵の無線カードが家庭で安全にご使用いただけると考えております。これらの規格と勧告には、科学団体の共通見解と、広範な研究文献を絶えず調査および分析している科学者の委員会による審議の結果が反映されています。

状況や環境によっては、無線 LAN PCI Express Mini カードまたは *Bluetooth* ドーターカードの利用が、建物の所有者または組織の責任者によって制限されることがあります。たとえば以下のような状況が考えられます。

- 飛行機の搭乗中または病院内での内蔵無線カードの使用。
- 他の機器やサービスに対して、有害な干渉を与える危険があると考えられるその他の環境。

特定の組織（空港や病院など）での無線機器の使用に関して適用されるポリシーが不明な場合は、コンピュータの電源を投入する前に、無線 LAN PCI Express Mini カードまたは *Bluetooth* ドーターカードの使用許可を得ることをお勧めします。

■ モバイルブロードバンドに関連する安全情報

- ① 可燃性の高いエリア（例：ガソリンスタンド）や爆破物の近くでモバイルブロードバンド機能を使用しないでください。滅多にないことですが、モバイルブロードバンドは、他の携帯電話ネットワークデバイスと同様、火花を発生することがあります。
- ② 雷雨の際は、戸外でモバイルブロードバンド機能を使用しないでください。

付録 A. 特記事項

- ③ 多くの航空会社では、搭乗中、特に離陸着陸時にモバイルデバイスの使用を禁止しています。コンピュータ内蔵のモバイルブロードバンドモジュールは低電力無線トランシーバです。これがオンになっていると、断続的に無線周波エネルギーを受信し伝送するので、航空機の通信やナビゲーションシステムの動作に干渉を生じる恐れがあります。モバイルブロードバンドの使用については、航空会社の規則または規制を参照してください。特に許可を得ている場合を除き、コンピュータのモバイルブロードバンド機能を有効にしないでください。
- ④ コンピュータを病院で使用する場合は、制限事項に従ってください。病院内の機器には高度な機能を持ち、電磁干渉を受けやすい機器があります。許可を得ないで医療機器の近くでモバイルブロードバンド機能を有効にしないでください。
- ⑤ モバイルブロードバンド通信は、体内に植え込まれた心臓ペースメーカーやその他植え込み式医療機器の動作に影響を及ぼすことがあります。心臓ペースメーカーを植え込んでいる患者は、このコンピュータのモバイルブロードバンド機能が植え込まれた機器の誤動作を引き起こす可能性があることをよく知っておく必要があります。干渉が生じているかもしれないと思う場合は、直ちにコンピュータの無線を無効にし、医者に問い合わせてください。
- ⑥ コンピュータ内蔵のモバイルブロードバンドモジュールは、ボイスコールをサポートしていないので、重要な通信のために使用することはできません。したがって、重要な通信ではこのデバイスに依存しないでください。

■ TV チューナー情報

■ TV チューナーオプションを搭載している製品

以下の注意事項は、屋外アンテナやケーブル /CATV システム、またはその両方に接続し、北米で設置する目的の TV チューナーデバイス搭載製品に当てはまります。屋外アンテナおよびケーブル /CATV システムに接続する機器を設置する場合、米国外のユーザーおよび設置作業員はその国の規則および条例に従ってください。その国の規則が適用できない場合、ユーザーおよび設置作業員は以下のようなガイドラインに従うことを推奨します。

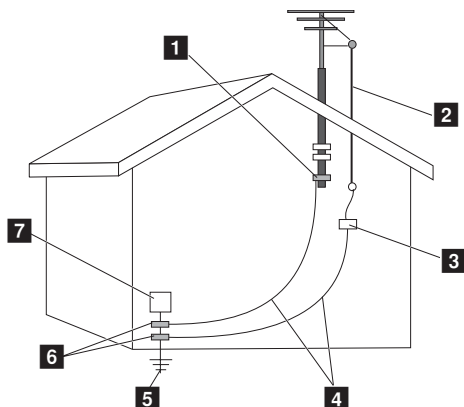
TV チューナーは TNV-1 回路にのみ接続する。

同軸ケーブルを TV チューナーに取り付ける場合、金属シールドを建物の保護用接地システムにしっかりと接地する。

■ CATV システムの設置作業員への注意事項

この注意事項は、CATV システムの設置作業員が、米国電気規則（NEC）の 820-40 条に準拠するよう注意を促すためのものです。この条項は正しい接地についてのガイドラインを提供しており、特に、ケーブル接地は実際にできるだけケーブル入力ポイントに近い場所で、建物の接地システムに接続することを明記しています。

■ アンテナの接地例



- 1 接地クランプ
- 2 アンテナ引込み線
- 3 アンテナ放電ユニット (NEC セクション 810-20)
- 4 接地コンダクタ (NEC セクション 810-21)
- 5 電源サービス接地電極システム (NEC 記事 250、パート H)
- 6 接地クランプ
- 7 電子サービス機器

以下の注意事項はすべての国と地域に当てはまります。

* 危険：

- 屋外アンテナの接地
屋外アンテナやケーブルシステムが装置に接続されている場合、アンテナやケーブルシステムを接地して、電圧サージと蓄積された静電気帯電から保護されるようにしてください。
- 雷
雷雨からこの装置を保護するため、また、長期間放置したり使用しなかったりする場合、壁のコンセントからプラグを抜き、アンテナやケーブルシステムを切断してください。こうすれば、雷や送電線のサージによるビデオ製品の損傷を防ぐことができます。

- 送電線

屋外アンテナシステムは、架空送電線の近く、またはそのような送電線や回路の影響を受ける場所には設置しないでください。屋外アンテナシステムを設置する場合は、送電線や回路に触れないように特に注意してください。触れると致命傷を負う恐れがあります。

■ **クラス I 機器をケーブル配線ネットワークに接続する際の危険**

ノルウェー国内においてケーブル配線システムに接続するクラス I 機器では、同軸ケーブルのスクリーンは保護用接地から直流的に絶縁する必要があります。

- ケーブル配線システムへの接続は、直流アイソレータを通して行ってください。

■ ■ WEEE とリサイクル宣言

■ 全般的なリサイクル宣言

Lenovo は、情報技術 (IT) 機器の所有者に、機器が不要になったときに責任をもってリサイクルすることをお勧めしています。Lenovo は、機器の所有者が IT 製品をリサイクルするのを支援するさまざまなプログラムおよびサービスを提供しています。製品リサイクルに関する情報は、Lenovo のインターネットサイトより確認できます。

<http://www.lenovo.com/lenovo/environment/recycling/>

■ ■ Turkish statement of compliance

The Lenovo product meets the requirements of the Republic of Turkey Directive on the Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment (EEE).

■ ■ Türkiye EEE Yönetmeliğine Uygunluk Beyanı

Bu Lenovo ürünü, T.C. Çevre ve Orman Bakanlığı'nın "Elektrik ve Elektronik Eşyalarda Bazı Zararlı Maddelerin Kullanımının Sınırlandırılmasına Dair Yönetmelik (EEE)" direktiflerine uygundur.
EEE Yönetmeliğine Uygundur.

■ ユーロッパ連合 (EU) の WEEE 宣言

WEEE マークは EU 諸国とノルウェーにのみ適用されます。この機器には、EU 諸国に対する廃電気電子機器指令 2002/96/EC (WEEE) のラベルが貼られています。この指令は、EU 諸国に適用する使用済み機器の回収とリサイクルの骨子を定めています。このラベルは、使用済みになった時に指令に従って適正な処理をする必要があることを知らせるために種々の製品に貼られています。

WEEE 指令の付則 (Annex) IV 規則によりマークされた電気 / 電子機器 (EEE) の使用者は、使用済みの電気・電子機器を地方自治体の無分別ゴミとして廃棄することは許されず、機器に含まれる有害物質が環境や人体へ与える悪影響を最小に抑えるためにお客様が利用可能な廃電気・電子機器の返却、リサイクル、あるいは再生のための回収方法を利用しなければなりません。WEEE の詳細については、下記の URL (<http://www.lenovo.com/lenovo/environment/recycling/>) にアクセスしてください。

■ ■ 日本のリサイクルに関して

■ 本機器またはモニターの回収リサイクルについて

企業のお客様が、本機が使用済みとなり廃棄される場合は、廃棄物処理法の規定にしたがって廃棄してください。本機は産業廃棄物として、地域を管轄する県知事あるいは、政令市長の許可を持った産業廃棄物処理業者に適正処理を委託する必要があります。また、弊社では資源有効利用促進法に基づき使用済みパソコンの回収および再利用・再資源化を行う「PC 回収リサイクル・サービス」を提供しています。詳細は、Lenovo Web サイトまでアクセスしてください。

www.ibm.com/jp/pc/service/recycle/pcrecycle

<http://www.ibm.com/jp/pc/service/recycle/pcrecycle>

資源有効利用促進法により、家庭で使用済みとなったパソコンのメーカー等による回収再資源化が2003年10月1日よりスタートしました。このサービスは、2003年10月1日以降に販売された、家庭で使用済みとなったパソコンに対しては無料で提供されます。詳細は、Lenovo Web サイトまでアクセスしてください。

www.ibm.com/jp/pc/service/recycle/personal

<http://www.ibm.com/jp/pc/service/recycle/personal>

■ Lenovo 製パソコンの内部部品の廃棄について

日本で販売されている Lenovo 製のパソコンには、重金属などの環境に影響を与える物質が含まれている場合があります。プリント基板やドライブなどの使用済み内部部品を適切に廃棄するために、上記の方法に従って使用済みパソコンの回収とリサイクルを行ってください。

■ Lenovo 製ノートパソコンのバッテリーパックの廃棄について

Lenovo 製ノートパソコンには、リチウムイオンバッテリーパックまたはニッケル水素バッテリーパックが搭載されています。企業のお客様が、Lenovo 製ノートパソコンが使用済みとなりバッテリーパックを廃棄される場合には、レノボ・ジャパンの営業、サービス、マーケティング担当者にご連絡いただき、指示に従ってください。また、以下の URL でも廃棄手順をご覧になれます。

www.ibm.com/jp/pc/environment/recycle/battery

<http://www.ibm.com/jp/pc/environment/recycle/battery>

Lenovo 製ノートパソコンを家庭でご使用になっており、バッテリーパックを廃棄する必要がある場合には、地方自治体の条例・規則に従ってください。また、以下の URL でも廃棄手順をご覧になれます。

www.ibm.com/jp/pc/environment/recycle/battery

<http://www.ibm.com/jp/pc/environment/recycle/battery>

■ 米国のユーザー向けの注意事項

カリフォルニア州での過塩素酸塩の取り扱いについて：

コイン型 CR（二酸化マンガ）ン リチウム電池を使用する製品には、過塩素酸塩が含まれることがあります。

過塩素酸塩には、特別な処理が適用される場合があります。

<http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate> を参照してください。

■ 台湾のユーザー向けの注意事項

■ 台湾リサイクル明示



廢電池請回收

■ Lenovo 製品サービス情報

台湾 Lenovo 產品服務資訊如下：

荷蘭商聯想股份有限公司台灣分公司

台北市信義區信義路五段七號十九樓之一

服務電話: 0800-000-700

■ 日本の VCCI クラス B 宣言

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

■ 日本の高調波電流規格の準拠宣言

電源に接続し、1相あたりの定格が20A以下のすべての製品で、IEC 61000-3-2 高調波規格への準拠の表示が必要です。

日本の定格電流が 20A/相 以下の機器に対する高調波電流規制
高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

■ 韓国のクラス B

사용자 안내문(B급 기기)

- 가정용 방송통신기기 -

이 기기는 가정용(B급)으로 전자파 적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

■ ハードディスク上のデータ消去に関するご注意

最近、パソコンはオフィスや家庭などで、いろいろな用途に使われるようになってきています。これらのパソコンの中のハードディスクという記憶装置に、お客様の重要なデータが記録されています。従ってそのパソコンを譲渡あるいは廃棄するときには、これらの重要なデータ内容を消去するということが必要となります。

ハードディスク上のソフトウェア（オペレーティングシステム、アプリケーションソフトウェアなど）を削除することなくパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。使用許諾契約の条件を確認いただくことをお勧めします。

ただし、このハードディスク内に書き込まれたデータを消去するというのは、それほど簡単ではありません。

「データを消去する」という場合、一般に

- データを「ごみ箱」に移動し、「ごみ箱を空にする」コマンドを使う
- 「削除」コマンドを使う
- ソフトウェアで初期化（フォーマット）する
- プリインストールされているリカバリープログラムを使い、工場出荷状態に戻す

などの作業をすると思われますが、これらのことをしても、ハードディスク内に記録されたデータのファイル管理情報が変更されるだけで、実際にデータが消された状態にはなりません。つまり、一見消去されたように見えますが、Windowsなどのオペレーティングシステムのもとで、それらのデータを呼び出す処理ができなくなっただけです。そして、本来のデータは残っているという状態にあるのです。したがって、特殊なデータ回復のためのソフトウェアを利用すれば、これらのデータを読みとることが可能な場合があります。このため、悪意のある人により、このパソコンのハードディスク内の重要なデータが読みとられ、予期しない用途に利用されるおそれがあります。

パソコンの廃棄・譲渡等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。消去するためには、ハードディスク上のデータを金槌や強磁気により物理的・磁氣的に破壊して読めなくします。または、専用ソフトウェアあるいはサービス（共に有償）をご利用になられることを推奨します。

商標

Lenovo は、Lenovo の日本およびその他の国における商標です。

Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

P/N: 147003813

